

第 19 回「上尾道路（江川地区）環境保全対策検討会議」

の議事概要について

標記の会議が、以下のとおり開催されましたのでお知らせいたします。

1. 開催日時 令和元年 12 月 11 日(水) 18:30～20:15
2. 開催場所 上尾市文化センター 101 集会室
3. 議事概要

1) 事業者説明要旨

①トラスト 17 号地での誤除草に対するお詫び

②道路開通後のモニタリングとりまとめ(中間)について

・湿地保全計画に基づくモニタリング調査の中間とりまとめについて報告

2) 意見・助言の概要

①トラスト 17 号地での誤除草に対するお詫び

※会議開催に先立ち、大宮国道よりトラスト地誤除草のお詫びを行う。

過日、上尾市側の湿地保全エリア除草作業中に、エンハンスネイチャー荒川・江川の皆様が管理するトラスト 17 号地を誤って除草する事案が発生しました。ご活動されている皆様に、深くお詫び申し上げます。

本件につきましては、必要な調査、復旧を管理者と協議させていただきたい。(大宮国道)

発注者である国土交通省は現場を管理しないのか。それをしなかったからこういうことになったのかなという気がする。(委員)

基本的には現場に入る前に全て、業者さんと立ち会いを行っている。除草範囲についても指示しております。(大宮国道)

17 号地の自然破壊については、大宮国道の用地と道を挟んで『自然を守っている場所です』と書いてある看板とロープ杭があるにもかかわらず、重機が踏み込んで湿地を平らにならしてしまったこと、のプロセスが全くわかりません。この場所は少なくとも 22 年にわたって自然破壊から免れ、湿地の植物だけでなく、カヤネズミやアカガエルなどの動物たちの繁殖の場としても私たちが管理してきたところです。除草重機があえて踏み込むに至ったプロセスの詳細とともに、動植物への悪影響が生じたことは間違いのないため、今後どのように自然再生の対策を、自然破壊の当事者として大宮国道事務所は進めるつもりなのか、2 点について答えを聞かせてください。(委員)

サワトラノオ自生地をいきなり移植する話が出てきたが、これは明らかに順番の違う話である。一日も早く桶川側の「保全エリア」の土地取得を行い、「希少植物の再移植計画」を私たちに示していただきたい。

関連して、上尾市と桶川市の両市と「保全エリア」の将来的な管理についての「覚書」を大宮国道は締結したとのことだが、私たち保全管理団体にも大いに関係することなので、「覚書」の文書を私たちに公開して欲しい。

最後に、帝京グランドの場所に決まっていた「浄化施設」を廃棄物処理の費用が高いので、他の場所へ移す考えが示されましたが、これは論外です。こうしたことも考慮して、帝京グランドに「浄化施設」をつくることになって、図面にも記されていたのに、今さら地下の廃棄物のあるなしや具体的な内容も示されない中で、単に高いので他の場所へ移すとの理屈は、余りにも『湿地保全計画』を決めた経緯をないがしろにしていると思います。(委員)

プロセスについては、除草前に業者と立ち会い、どこまでが除草の範囲ですということを確認した。的確に指示したつもりだったが、業者のほうのはき違えてしまった部分があったのかもしれない。

再発防止として、除草の前に必ず立ち会う、除草時も立ち会う。また、看板等は古くなっていたものを新しくして、境界がわかるようにしたい。

また、大宮国道はどう進めるかについてですが、状況を調査させていただくために、まずは中に入って調査をやらせていただきたい。(大宮国道)

特別な場所の特別な作業ですよ、業者に指導とか教育というのは、今までされていたのですか。(委員)

希少種があるという話もした中で立ち会いを行っている。結果的には足りなかったのかということにはなるが、業者のほうにも江川の湿地の重要性についてもしっかりと教育をしているつもりである。(大宮国道)

水たまりがなくなって、ロープもなくなってというあたりが、合点がいきません。(委員)

機械で除草作業をしております。そのときにロープが見えなかったということなのですが、意図的に入ってやったというわけではありません。トラスト地だからわざとやったというようなことは絶対に御座いません。(大宮国道)

いつ発注して、業者はどういう方で、幾らでこの仕事がされたのか。それから、顛末書とか何かいただいているのか。業者が悪いのだったら、どういう処理をしたか。事の次第の捉え方が違うのではと思う。(委員)

今日は用意しておりませんので、それについては整理をして御報告させていただければと思う。

起こってしまったものはしょうがないと言っているわけではなくて、真摯に重大さを受け止め、今後本当にならないように考えたい。少しでも状況の確認をさせていただきたいということで、調査等を今後進めさせていただきければと思っておりますのでお願いします。(大宮国道)

損害の回復については約束をするということか。(委員)

何ができるか、まだわかりませんので、まずは調査をさせていただきたい。(大宮国道)

サクラソウトラスト地の大きな部分は桶川側にあります。この保全エリアが早く土地取得して保全されることが大事だと思いますので、きちんと進めさせていただきたいと思います。(委員)

今までやっていたのも議事のようなものだから、一応議事としてやったことにしたほうがいいと思います。

このことについては、文章をちゃんとつくっていただきたい。原因と結果については、これはちゃんとしておいていただきたい。次回にはきちんとその文章を皆さんにお示しいただきたい。(議長)

②道路開通後のモニタリングとりまとめ(中間)について		
議事 1 (規約の改定)	事務局	・(任期) 第 6 条の部分を令和 2 年 3 月 31 日までと改定させていただきます。 ・(別紙) 委員のところで、役職が変わっております。
		・ よろしいですか。(議長) (意見なし)
議事 2 (道路開通後のモニタリングとりまとめ(中間)について)	事務局	・ モニタリングが 3 年経過し、中間とりまとめを行った。 ・ 水環境の地下水位、水質は年間を通じて一定を保っている状態。湧水も季節変動はあるものの一定量で回復している傾向が見られる。土壌水分は湿地状態が保たれている。 ・ 現時点で、道路開通後の地下水、湧水、土壌水分に特異な変動は見られない。季節変動や降雨など自然要因に起因する変化が観測されているという状況。 ・ サワトラノオについては個体数を維持している状況。 ・ 現時点で、道路周辺の分布状況は、生態特性や植生遷移による他種との競合であるとか、自然攪乱、台風の出水などによって変わっていったと考えられる。 ・ 橋梁の日陰となった箇所は、日陰を好む植物に変わっていったところも考えられる。 ・ 移植後の希少植物の生育状況は、生態特性、植生遷移による他種競合が大きかった。 ・ 道路排水のファーストフラッシュは確認したが、貯留施設などを経由し、油水分離柵を通過することで低減していることがわかった。

参考資料 1 (前会議の議事概要)	・ 前回の会議の議事概要について確認をしながら、対応をどうしたかということも確認する必要がある。(議長) ・ 日照の影響について、今回のモニタリングにも入っていない。議事概要にも書いていない。(委員)	
	事務局	・ 前回の議事の確認であり、日陰の話ははいっていない。
	・ 荒川の水位が上がるから水門を閉めたままという形をとらざるを得ない支流が出てくる。支流の整備計画が20年前位にあり、見直しの対象に挙がるのか、情報は入っていますか。(委員)	
	事務局	・ 江川下流の河川整備計画はこれからであると認識しています。具体的な事は、行政間で情報収集を行いたい。
議事 2 (道路開通後のモニタリングとりまとめ(中間)について)	・ サワトラノオがほぼ数字が変わらないと言っているが、自生地、移植したところ、トラスト地の3種類はあると思う。内訳を教えてください。(委員)	
	事務局	・ 概ね自生地は200株位で3年間推移。サクラソウトラスト地が増えていると調査報告されている。 ・ 実験地は次回ご報告します。
	・ 道路による日照の影響というのは、どこでどういうふうに調べたのか。どこに掲載しているのか。(委員)	
	事務局	・ 総数の中に含まれているので、用意させていただきます。
	・ 桶川から上尾に持っていった植物が何と何で、どこにどうなっているか、それがわからない。(委員)	

議事 2 (道路開通後の モニタリングと りまとめ(中間) について)	事務局	・ 桶川からどれを持っていったかというのは確認させていただきます。
		・ 表だけでなく、もう少し中身のこともちゃんと書いておいたほうがいいと思う。細かい数字を全部挙げていただいたほうがいいかなと思います。(議長) ・ 浄化施設を通ってきたら何で窒素とリンが増えるのか説明できるようにしておいていただきたい。(議長)
その他		・ 次回会議は、1月16日(木) 18時30分からとする。(議長)
	事務局	・ 本日ご欠席の委員より、伝言を託かっています。 ・ 将来的な管理を地元で行ううえで、現地で学習会的なことを別途開催させていただきたい。 ・ 体調が余りすぐれず、委員の継続についてご相談をいただいている。事務局としては、地元代表の方が入っていただいたほうがよいと考えている。委員の交代等も御審議いただければと考えている。
		・ 学習会と検討会議は関係ないですね。(委員) ・ 委員とよくご相談いただいて、後任の方をご推薦いただき、次回はこういうことにしますということでご了解をいただく。(議長) ・ 4月にサクラソウの自生地で観察会をやっている。そんな形で、現地で見るのが一番かなと思う。(委員) ・ ぜひ現地に詳しい方に案内していただければいいと思う。(議長)